

超低汚染弱溶剤形アクリルシリコン樹脂クリヤー工法

クリーンSDトップ

CLEAN SD TOP

UV（紫外線）・雨から外壁を護る



超低汚染弱溶剤形アクリルシリコン樹脂クリアー工法

クリーンSDトップ

CLEAN SD TOP

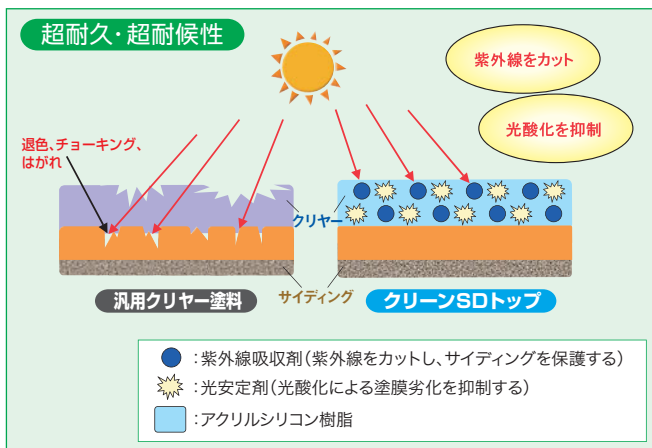


近年、戸建住宅の外壁では、多彩調、石積調などの高意匠性デザインサイディングが増えてしています。このようなサイディングの塗り替えは、従来のエナメルで塗装すると新築時の意匠性を損なうこととなります。クリーンSDトップは、超低汚染弱溶剤形アクリルシリコン樹脂クリアー塗料であり、高意匠性のデザインサイディングの美観を長期に亘り維持することができます。

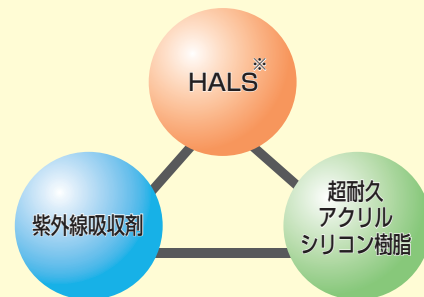
特長

超耐久・超耐候性

高耐候性を示すアクリルシリコン樹脂と、特殊な紫外線吸収剤と光安定剤〔HALS（ハルス）〕のトリプル効果により、サイディング基材の劣化を防ぎ、長期に亘って超耐久・超耐候性を発揮します。



トリプル効果で、建物を強力に保護



※HALS：(Hindered Amine Light Stabilizer) -ヒンダードアミン系光安定剤で、発生したラジカルを捕捉し、光酸化防止効果を発揮することで、耐候性を大きく向上させます。



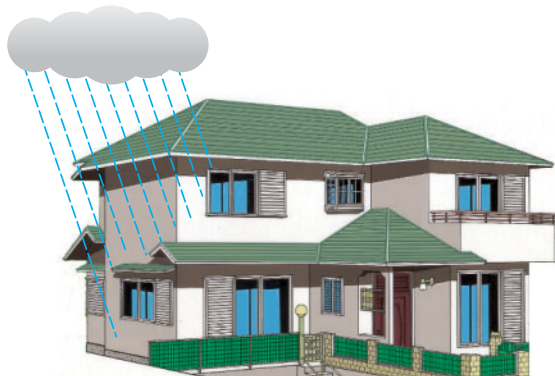
塗装前



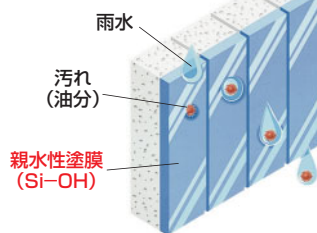
塗装後

超低汚染性

特殊セラミック成分を複合化することにより塗膜表面が親水性になるため、雨による洗浄作用が働き、長期に亘って優れた超低汚染性を示します。

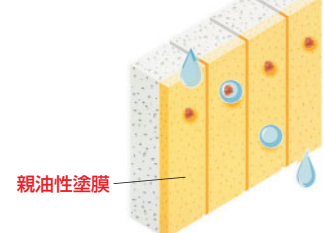


クリーンSDトップ



雨水が塗膜となじみ、汚れを洗い流す

汎用クリアー塗料



雨水が塗膜となじまないため雨水だけをはじいて、汚れが残る

優れた密着性

アクリルシリコン樹脂の強靱なシロキサン結合により、サイディング下地に対して優れた密着性を示します。

施工前の確認

1. サイディング柄の確認

クリーンSDトップは、高意匠性(多彩調、石積調、多色柄など)のデザインサイディングの樹脂クリアー改修工法です。

サイディング基材が、単色サイディング(タイル目地仕上げを含む)の改修では、塗装ムラを生じる可能性がありますので、使用を避けて下さい。

2. サイディング下地の劣化程度の確認

① 吸い込みムラ

予め試験施工もしくは散水を行い、目視にて吸い込みムラ等の仕上がり性の確認を行い、明らかに塗装ムラが生じる場合は、塗装を避けて下さい。

② 付着性の確認

事前にクリーンSDトップを部分的に塗付し、テーピング試験により付着性の確認を行って下さい。また、材料が入手できない場合は、サイディング基材表面に直接セロテープを貼り、テーピング試験を行い、サイディングの保護層が著しく剥離する場合は、塗装を避けて下さい。

テーピング試験

〈1〉 カッターで切込みを入れる



〈2〉 セロテープを貼る



〈3〉 剥がしたセロテープに付着した塗膜の状況で判断(暗色系の下地の上に置く)



▲保護層が剥がれていないので、塗装可



▲保護層が著しく剥離しているため、塗装を避ける

性能試験成績表

JASS 18 M-205 アクリルシリコン樹脂ワニスによる物性結果

試験項目	結果	規定
透明性	合格	透明であること
塗装作業性	合格	2回塗りで吹付け塗りに支障がないこと
可使時間	合格	5時間で使用できること
乾燥時間 (hr)	合格	16時間以内であること
塗膜の外観	合格	塗膜の外観が正常であること
耐水性	合格	水に7日間浸しても異常がないこと
耐アルカリ性	合格	水酸化カルシウム飽和溶液に48時間浸しても異常がないこと
耐候性	合格	24箇月の試験でわれ・はがれがなく、見本品と比べてつやの変化の程度が大きくないこと

荷 姿

- ★クリーンSDトップ 主剤(艶有り) : 14kg/石油缶、3.5kg缶
- ★クリーンSDトップ 3分艶主剤 : 14kg/石油缶、3.5kg缶
- ★クリーンSDトップ 硬化剤 : 1kg缶、0.25kg缶
(標準塗坪: 62~75m²/15kgセット、
15~18m²/3.75kgセット)

注) 上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承下さい。

用 途

高意匠性デザインサイディングの改修



危険情報と安全対策

ご使用前には製品容器に記載の注意事項をよくお読み下さい。また、MSDS(製品安全データシート)もご参照下さい。特に★印のついている製品は溶剤形のため、下記の点にご注意下さい。

1. 引火性の液体であるため、火気厳禁です。
2. 有機溶剤中毒の恐れがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは送気マスクを使用するなどの安全対策を行って下さい。
3. 施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように充分注意して下さい。

標準施工仕様

①艶有り仕上げ

(20℃、65%RH)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
下地調整	●高意匠性デザインサイディングの基材表面の汚染が著しい場合は、SKクリーナースーパーにて洗浄を行う。 ●洗浄後は十分に乾燥期間をとる。(夏期：1日以上、冬期：3日以上(目安))							—
上塗り	※1 クリーンSDトップ主剤	100	0.20~0.24	2	3以上 7日以内	—	24以上	ウールローラー 刷毛 スプレーガン
	クリーンSDトップ硬化剤	7.14						
	塗料用シンナーA	0~10	—					

②3分艶仕上げ

(20℃、65%RH)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
下地調整	●高意匠性デザインサイディングの基材表面の汚染が著しい場合は、SKクリーナースーパーにて洗浄を行う。 ●洗浄後は十分に乾燥期間をとる。(夏期：1日以上、冬期：3日以上(目安))							—
上塗り	※1 クリーンSDトップ3分艶主剤	100	0.20~0.24	2	3以上 7日以内	—	24以上	ウールローラー 刷毛 スプレーガン
	クリーンSDトップ硬化剤	7.14						
	塗料用シンナーA	0~10	—					

施工上の注意事項

- ※1 塗料用シンナーAでの希釈率は、刷毛・ローラー塗り時で「0~5%」、スプレー塗り時で「5~10%」となります。
- ※2 気温5℃以下、(湿度85%以上)での施工は原則的に避けて下さい。施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にして下さい。
- ※3 洗浄はむらなく均一に行ってください。極端にきれいな部分等があれば、仕上げ後のむらに繋がりますので、ご注意ください。
- ※4 クリーンSDトップは、主剤と硬化剤を指定の比率で調合し、電動ミキサーなどで十分に攪拌混合してご使用下さい。主剤と硬化剤の混合比率が不適切であったり、他の材料と混合したり、硬化剤を投入しなかった場合は、低汚染機能が発揮されませんので、必ずこれを厳守して下さい。また、材料調合後は、缶に表示されている可使用時間内(5時間以内、20℃、65%RH)に使い切るようにして下さい。なお、塗料の温度は保管場所により大きく影響を受けますのでご注意ください。
- ※5 施工部位により、低汚染性が十分に発揮されないケースがあります。特に、傾斜壁の下端部、笠木など、水切りのない部位、窓廻りで水切りが不十分な場合、雨がからまない部位は、注意が必要です。
- ※6 上塗材はむらなく均一に塗付して下さい。低汚染機能を発揮するためには、塗付量の確保が重要な事項です。特に凹部に塗り残しができないよう、注意して下さい。また、タッチアップに使用する上塗材の主剤、硬化剤は予め良く振り、沈降分離していないものを必ず計量器を用いて計量し、電動ミキサーなどで十分に攪拌(2分以上)したものを使用し、製品容器に記載の可使用時間以内に使い切るようにして下さい。
- ※7 鉄さび・シーリング材などが原因の汚染物質に対しては、低汚染機能が十分に発揮されません。
- ※8 上塗材は、所定の乾燥時間(最終養生時間)を厳守して下さい。施工後、塗膜が乾燥するまでの時間内に降雨などにより、塗膜表面が長時間水分がかかった状態になりますと、所定の低汚染機能が発揮されない場合があります。低汚染機能は乾燥後の塗膜で発揮されるため、乾燥過程で降雨が予想される場合は、シート養生を行うなどして、塗膜表面に雨が当たらないよう、所定の乾燥時間を厳守して下さい。
- ※9 シーリング材の上にクリーンSDトップを直接塗装した場合、塗膜の密着不良やひび割れの原因となることがあります。シーリング材は原則として、後打ちにて施工して下さい。その際、水性系プライマーは使用できません。溶剤系プライマーをご使用下さい。
- ※10 塗膜の膨れ、はく離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けて下さい。
- ※11 かび、藻が付着している場合は、「SKKカビ除去剤#5」にて拭き取って下さい。
- ※12 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- ※13 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- ※14 補修塗りの際、仕上がりの肌違いにより、若干の色相差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がりを確認した上で希釈量等を決定して下さい。
- ※15 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、はく離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去して下さい。なお、シミが発生した場合は、乾燥後に水拭きなどで除去して下さい。
- ※16 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異常を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行って下さい。
- ※17 ゴムやプラスチック等、可塑剤を含む部位に直接接触すると軟化や剥離を生じることがありますので、そのような場所への塗装は避けて下さい。
- ※18 無機系トップコートや光触媒が塗装されているサイディングなどには塗装できません。



エスケー化研株式会社

本社 大阪府茨木市中穂橋3-5-25 ☎072-621-7733
 東京支社 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎03-3204-6601 国際事業本部 ☎072-621-7727

札幌支店 ☎011-784-4000 東京支店 ☎03-3204-6601 埼玉支店 ☎048-866-2391 名古屋支店 ☎052-561-7712 広島支店 ☎082-278-4951
 仙台支店 ☎022-259-2431 千葉支店 ☎043-304-0411 横浜支店 ☎045-313-3551 大阪支店 ☎072-621-7721 福岡支店 ☎092-629-3427
 旭川営業所 ☎0166-51-8094 千歳営業所 ☎043-304-0413 静岡営業所 ☎054-284-1877 大阪営業所 ☎072-621-7747 福岡営業所 ☎092-622-5561
 青森出張所 ☎017-721-3850 埼玉営業所 ☎048-866-2391 浜松出張所 ☎053-462-7021 南大阪営業所 ☎072-253-1910 大分出張所 ☎097-523-2861
 盛岡営業所 ☎019-654-8380 埼玉営業所 ☎048-866-2391 三河営業所 ☎0564-28-1614 神戸営業所 ☎078-671-0451 長崎営業所 ☎095-887-0871
 郡山営業所 ☎024-962-7673 東京営業所 ☎03-3204-6601 北陸営業所 ☎076-266-1041 姫路出張所 ☎0792-33-7371 熊本営業所 ☎096-367-7271
 新潟営業所 ☎025-285-6551 東京営業所 ☎03-3204-6602 名古屋営業所 ☎052-561-7712 岡山営業所 ☎086-242-5520 鹿児島営業所 ☎099-284-5321
 前橋営業所 ☎027-285-4100 東京開発本部 ☎03-3204-6603 名古屋営業所 ☎052-561-7712 広島営業所 ☎082-278-4951 宮崎出張所 ☎0985-61-7779
 長野営業所 ☎026-239-6210 城東営業所 ☎03-3977-7770 岐阜営業所 ☎058-273-1981 山口営業所 ☎083-924-7575 沖縄営業所 ☎098-862-5041
 松本出張所 ☎0263-40-3644 三多摩営業所 ☎042-564-5808 三重営業所 ☎059-236-5101 高松営業所 ☎087-885-5411
 水戸営業所 ☎029-261-6515 東京営業所 ☎045-313-3545 京都営業所 ☎075-646-3967 松山出張所 ☎089-988-7240
 宇都宮営業所 ☎028-633-9721 厚木営業所 ☎046-294-3666 大阪営業所 ☎072-621-7722 北九州営業所 ☎093-621-8505

大利根工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載、複製を禁じます。特記仕様がある場合は、これを最優先にして下さい。詳しくはもよりの各営業所へお問い合わせ下さい。

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>

特約販売店